

語 研 便 り

大東文化大学 語学教育研究所広報 (2021 年 11 月)

研究発表会のお知らせ

2021 年度、第 3 回研究発表会を下記のとおりオンラインで開催いたします。
ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日 時 : 2021 年 11 月 15 日(月) 午前 11 時 00 分～

参加方法 : 本発表会は学内限定で Zoom を使用して開催します。

Zoom の URL、ミーティング ID 等は別途メールでお知らせします。

ご不明な点は、語学教育研究所までお問い合わせください。

①発表者 : 小野寺 賢一 先生 (外国語学部 英語学科)

題 目 : ドイツにおける抒情詩の「主体」理論の展開

概 要 : 現在、ドイツを中心に欧州で展開されている「抒情詩論 (Lyrikologie)」の中心的課題の一つに、抒情詩の「主体」をめぐる問いがある。この問いはドイツにおいては一世紀以上の歴史をもち、1990 年代中頃まではおもに「抒情詩の私 (lyrisches Ich)」という概念を用いて論じられてきた。本発表ではこの概念が誕生した歴史的経緯とその後の展開を論じたのち、最新の研究動向を紹介する。

②発表者 : 野澤 督 先生 (外国語学部 英語学科)

題 目 : スタール夫人の *Corinne* における風景描写:ローマのイメージをめぐって

概 要 : 『文学論』や『ドイツ論』などにより、フランス・ロマン主義の理論的側面を準備したことが強調されるスタール夫人(1766-1817)において、小説『コリンヌ、またはイタリア』(1807)は描写が主たる構成要素になっている作品である。本発表ではこの小説に描かれたローマの風景に注目し、そのイメージがどのように構築されているかを確認する。そこからイタリアの風景描写と物語世界の照応を探る準備を行う。

以上